

平成23年度

城南地区まちづくり協議会

通常総会議案書

とき 平成23年5月14日(土)19:00～

ところ コミュニティセンター城南会館 2F

総会次第

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 来賓あいさつ
- 4 議長選出および書記指名
- 5 議事
 - ・ 1号議案 平成22年度 事業報告(成果と課題)
 - ・ 2号議案 平成22年度 会計報告・監査報告
 - ・ 3号議案 規約改正・役員承認について(新役員あいさつ)
 - ・ 4号議案 平成23年度 事業計画(案)について
 - ・ 5号議案 平成23年度 予算計画(案)について
- 6 質疑応答 承認事項(2, 3, 4, 5号議案)採決
- 7 議長解任
- 8 閉会のことば

「城南地区まちづくり協議会」 総会資料を公表するにあたって

- ・ 願うことから始まる
5年後10年後の”こうあればいいのに”と漠然と思っているだけでは物事は成し遂げられない。本気で担って真剣に願って初めて持てる力が十分に発揮され、新たな創意工夫も生まれる
- ・ 今日もまた新たな一歩
日に新たな気持ちで絶えず進歩向上につとめる
- ・ 批判にこそ耳を傾ける

まちづくり協議会役員の行動規範

- ・ 私たちは、地域住民から成長、発展を望まれる団体となり、社会的良識を持ち行動します
- ・ 私たちは、役員としての自覚を持ち、規律ある行動をします
- ・ 私たちは、定める規則、基本ルールを守り責任ある言動につとめます
- ・ 私たちは、地域の発展と個人の幸福を両立させ豊かで充実した個人の生活の実現に努力します

情報の適正管理

- ・ 私たちは、業務上知り得た個人情報を厳正に且つ適正に管理し、正当な業務以外には使用しません
- ・ 私たちは業務上知り得た情報を利用して自らの利益を図ったり部外に情報を漏洩させたりしません

適正な会計処理と資産管理

- ・ 私たちは、一般に構成妥当と認められる会計の習慣に従って会計の処理を行います
- ・ 私たちは、協議会の資産を効率的に、かつ適正に活用および管理し、不当、不正な目的には使用しません

城南地区まちづくり協議会運営委員

自治会長会（12名+2名）

| 自治会名 | 氏名 | 住所 | 電話番号 | 役割分担 |
|--------------|-------|----|------|--|
| 北 | 澁谷 和朗 | | | 生活環境部 部長 防犯委員 |
| ひまわり | 林 則孝 | | | 開発部 副部長 |
| 野中 | 西潟 弘 | | | 自治会長会 会長 |
| リバーサ イド野中 | 水本 輝夫 | | | 教育部 部長 青少年健全育成委員 ささやま桜協会 |
| 谷山 | 廣瀬 芳孝 | | | 自治会長会 監事 ふれあい部 部長 |
| 岩崎 | 酒井 俊男 | | | 体育部 副部長 社会体育委員 |
| 宇土 | 杉尾 泰 | | | 体育部 部長 社会体育委員 丹波地区人権・同和研究協議 会 |
| 小枕 | 畑中 源文 | | | 文化部 部長 |
| 真南条上 | 酒井 勇 | | | 産業振興・農業部 部長 |
| 真南条中 | 本荘 進 | | | コミセン 監事 産業振興・農業部 副部長 |
| 真南条下 | 宮本 俊輔 | | | コミセン副館長(会計) 文化部 副部長 |
| 栗栖野 | 酒井 英政 | | | 自治会長会 副会長 |
| 事務局 | 加藤 義和 | | | 主事、コミセン主事 NPO 事務局 |
| 事務局 | 中西 鈴代 | | | 副主事 コミセン管理主事 |

まちづくり協議会委員（12名）

| 自治会名 | 氏名 | 電話番号 | 郵便番号 | 住所 |
|----------|------|------|------|----|
| 北 | 上前信男 | | | |
| ひまわり | 菟原理絵 | | | |
| 野 中 | 杉谷丈子 | | | |
| リバーサイド野中 | 大西勝幸 | | | |
| 谷 山 | 田中直由 | | | |
| 岩 崎 | 酒井貴子 | | | |
| 宇 土 | 小前久徳 | | | |
| 小 枕 | 西山治郎 | | | |
| 真南条上 | 小林美穂 | | | |
| 真南条中 | 堀井常義 | | | |
| 真南条下 | 松尾昌彦 | | | |
| 栗栖野 | 酒井文雄 | | | |

民生児童委員（6名）

| 自治会名 | 氏名 | 電話番号 | 郵便番号 | 住所 |
|-----------------|-------|------|------|----|
| 北・ひまわり・リバーサイド野中 | 細川麗子 | | | |
| 野中・谷山 | 近藤智津子 | | | |
| 岩崎・宇土 | 小前千鈴 | | | |
| 小 枕 | 西山浩 | | | |
| 真南条上・中 | 堀井紀子 | | | |
| 栗栖野 | 田中義顕 | | | |

愛育班（14名）

| 自治会名（役職） | 氏名 | 電話番号 | 郵便番号 | 住所 |
|--------------|-------|------|------|----|
| 北（班長） | 藤本邦子 | | | |
| 北 | 渋谷由美子 | | | |
| ひまわり | 川邊明子 | | | |
| 野中 | 田中春美 | | | |
| リバーサイド野中 | 宮崎好子 | | | |
| 谷山 | 広瀬みゆき | | | |
| 岩崎（副班長） | 森下眞知子 | | | |
| 宇土 | 溝畑稔子 | | | |
| 小枕 | 西山五十鈴 | | | |
| 真南条上 | 井上睦 | | | |
| 真南条中 | 岸本育子 | | | |
| 真南条下（副班長・会計） | 小林秀子 | | | |
| 真南条下 | 松尾鏡子 | | | |
| 栗栖野 | 酒井朝子 | | | |

松寿会（7名）

| 自治会名 | 氏名 | 電話番号 | 郵便番号 | 住所 |
|--------------------|------|------|------|----|
| 北・野中・ひまわり・リバーサイド野中 | 小林元弘 | | | |
| 谷山 | 酒井篤美 | | | |
| 岩崎・宇土 | 酒井勲 | | | |
| 小枕 | 西野暁 | | | |
| 真南条上 | 小林喜 | | | |
| 真南条中 | 堀井常義 | | | |
| 真南条下・栗栖野 | 岸本尊明 | | | |

学校関係（4名）

| 所属 | 氏名 | 電話番号 | 郵便番号 | 住所 |
|----------|-------|------|------|----|
| 城南幼小学校長 | 宮田正彦 | | | |
| 城南幼小学校教頭 | 柳川瀬武彦 | | | |
| 城南小学校PTA | 酒井清一 | | | |
| 中学校PTA | 安井智子 | | | |

防犯委員（12名）

| 自治会名 | 氏名 | 電話番号 | 郵便番号 | 住所 |
|----------|------|------|------|----|
| 北 | 藤本武則 | | | |
| ひまわり | 山下耕司 | | | |
| 野 中 | 中嶋英之 | | | |
| リバーサイド野中 | 北山茂 | | | |
| 谷 山 | 小林謙一 | | | |
| 岩 崎 | 北村雅樹 | | | |
| 宇 土 | 小前裕一 | | | |
| 小 枕 | 畑英樹 | | | |
| 真南条上 | 酒井勇 | | | |
| 真南条中 | 本荘進 | | | |
| 真南条下 | 宮本俊輔 | | | |
| 栗栖野 | 田中俊一 | | | |

各種団体代表（5名）

| 団体名 | 氏名 | 電話番号 | 郵便番号 | 住所 |
|--------|------|------|------|----|
| 女性会 | 本多朝子 | | | |
| サークル代表 | 田中嘉一 | | | |
| 文化団体代表 | 酒井君代 | | | |
| 城南子ども会 | 小林昌子 | | | |
| 地域交流部 | 大山一郎 | | | |

監事（2名）

| 担当 | 氏名 | 電話番号 | 郵便番号 | 住所 |
|-------|------|------|------|----|
| まち協監事 | 酒井信幸 | | | |
| まち協監事 | 小林雅彦 | | | |

篠山市まちづくり支援員

| | 氏名 |
|---------|------|
| 地域リーダー | 長澤光一 |
| 支援員リーダー | 野々村康 |
| | 杉野和則 |
| | 麻田英史 |
| | 酒井誠 |
| | 酒井宗明 |

(平成22年度) 城南地区まちづくり協議会活動実績報告書

| 実施日(曜日) | 実施内容および計画内容 | 実施場所 | 参加者 |
|----------|--|--------------------|--------------------|
| 3月18日(木) | 城南・成徳地域連携に関する協定書調印 | コミセン城南会館 | 関係者・行政 |
| 4月6日(火) | 児童クラブ開所式 | コミセン城南会館 | 関係者 |
| 4月8日(木) | 城南地区ふるさと自立計画打ち合わせ会 | コミセン城南会館 | 関係者 |
| 4月10日(土) | 城南地区自治会会長会(22年度) | コミセン城南会館 | 12名・事務局 |
| 4月13日(火) | 宝塚杉の子クラブ(先進地)研修会 | 宝塚市長尾地区 | 児童クラブ役員 |
| 4月19日(月) | コミセン城南会館耐震調査 | コミセン城南会館 | 市役所・業者 |
| 4月29日(木) | 城南地区自治会会長会新旧引継ぎ会 | コミセン城南会館 | 新旧自治会長 |
| 5月8日(土) | まち×むら交流事業(田植え作業) | 真南条上営農組合 | 成徳地区住民 |
| 5月15日(土) | 城南地区まちづくり協議会定期総会 自治会規約承認・組織改変・活動計画 決算報告、承認 | コミセン城南会館 | 住民、来賓 |
| 6月3日(木) | 「城南まち」協新役員会・各部取り組み | コミセン城南会館 | 新役員・部長 |
| 6月7日(月) | 産振振興農業部 役員会 活動予定作成 | コミセン城南会館 | 産振農業部役員 |
| 6月15日(火) | 篠山桜協会総会 | 四季の森会館 | 自治会長 |
| 6月17日(木) | 神戸市灘区「成徳ふれまち」交流会議 | 成徳ふれまち会館 | 両地区役員 |
| 6月25日(金) | 城南児童クラブ月例実行委員会 | コミセン城南会館 | 指導員・役員 |
| 7月7日(水) | 西脇市教育委員会児童クラブ視察会 | コミセン城南会館 | 篠山市・西脇市 |
| 7月9日(金) | 産振農業部、食品加工先進地見学会 | 真南条営農組合 後川食品加工所 | 役員・産振農業 部員・住民有志 |
| 7月18日(月) | 成徳地区(成徳米作り)草取り および「生き物観察会」 | 真南条上営農組合 | 成徳地区住人 |
| 7月21日(水) | 児童クラブ緊急避難訓練 | コミセン城南会館 | 児童、講師 |
| 7月27日(火) | 自立計画支援事業打ち合わせ会議 | コミセン城南会館 | まち協役員 |
| 7月30日(金) | 児童クラブ「バングラディッシュ料理教室・昼 食会」 | 城南小学校料理室 | 指導員・講師 |
| 8月2日(月) | ふるさと一番会議 | コミセン城南会館 | 篠山市・住民 |
| 8月3日(火) | 体育部部・文化部 バザー打ち合わせ会 | コミセン城南会館 | 関係者 |
| 8月7日(土) | 囲碁ボール大会(体育部主催) | 小学校体育館 | 地区住民希望者 |
| 〃 | 体育大会打ち合わせ会 | コミセン城南会館 | 体育部役員 |
| 8月16日(月) | 「成徳ふれまち」デカンショ祭り見学会 | コミセン・三の丸 | 成徳住人(50) |
| 8月27日(金) | 児童クラブ実行委員会 | コミセン城南会館 | 指導員・役員 |
| 8月27日(金) | 自立計画会議 | コミセン城南会館 | 自治会長・女性会 |
| 9月9日(木) | 県民交流広場事業 推進委員長視察 (同志社大学立木教授・県民局) | コミセン城南会館 | 「まち協」役員 |
| 9月11日(土) | 成徳米収穫祭と篠山の歴史探訪 | 真南条成徳田、車塚 | 成徳地区会員 |

| | | | |
|-----------|---|-----------------------|---------|
| 9月21日(月) | NPO城南ライフサポート、パソコン盗難に伴う情報漏洩対策 経緯報告、再発防止策、文書発送、謝罪訪問 | 真南条上公民館前 | 小林 美穂 |
| 9月24日(金) | 児童クラブ理事会、実行委員会 | コミセン城南会館 | 理事、指導員 |
| 〃 | 自立計画会議(第0回)開催 | 〃 | 関係者 |
| 9月25日(土) | 城南地区体育大会(バザー開催) | コミセン・小学校 | 地区住民 |
| 10月1日(金) | 里自立計画会議(アンケート開始) | 各自治会長宅に配布 | 地区内 |
| 10月6日(水) | 通学合宿第2回実行委員会 | コミセン城南会館 | 実行委員会 |
| 10月6日(水) | NPO城南ライフサポート理事会 小林所長「辞任届」受理、解任 | コミセン城南会館 | 理事9/10 |
| 10月8日(金) | 誤報により児童クラブにパトカーが来る | 児童クラブ | 指導員 |
| 10月16日(土) | まち×むらふれあいマルシェ(産直野菜市) | 灘区六甲道公園 | 神大・関係者 |
| 10月21日(木) | 城南地区「通学合宿」(もらい風呂) | コミセン城南会館 | 実行委員会 |
| 10月29日(水) | 自立計画会議(第3回) | コミセン城南会館 | 関係者 |
| 10月31日(日) | 丹波の森フェスティバル(パネル展示) | 丹波の森公苑 | 関係役員 |
| 11月1日(月) | 児童クラブ保護者より「いじめ」クレーム 責任者、指導員で協議対応、処理完了 | 児童クラブ | 関係者 |
| 11月7日(日) | 県下「まち協」アワード2010(受賞) | 嬉野台学習センター | 関係役員 |
| 11月13日(土) | 城南地区サークル発表会(文化部) | 小学校体育館 | 地区サークル |
| 11月14日(日) | 成徳祭り(青空市・農産物販売) | 成徳小学校校庭 | 関係者 |
| 12月18日(土) | 自立計画・先進地視察見学会 | 丹波市・神楽地区 西脇市・八千代地区 | 希望者38名 |
| 12月21日(火) | お正月用品出しツアー | コミセン城南会館 | 成徳地区住人 |
| | まち×むら交流事業反省会 次年度の取り組み検討会 | | 関係者 |
| 1月22日(土) | 神戸大学フォーラム | フィールドステーション | 関係者 |
| 1月23日(日) | 城南地区まちづくり懇談会 | コミセン城南会館 | 地区住民・行政 |
| 1月25日(火) | 自立計画会議(第4回) | コミセン城南会館 | 関係者 |
| 2月20日(日) | 篠山市長選挙(酒井 隆明市長誕生) | 市内一円 | 有権者 |
| 3月4日(金) | 自立計画会議(最終回)TV取材 | コミセン城南会館 | 関係者 |
| 3月18日(金) | 23年度児童クラブ保護者説明会 | コミセン城南会館 | 関係者 |
| 3月23日(水) | 城南小学校卒業式 | 体育館 | 関係者 |
| 3月28日(月) | コミセン利用による学習塾開塾の件発生、対応 策検討、苦慮の決断・示談解決済み | | |

平成23年度 事業計画

1. 地域活動に関する環境変化

(1) 行政の施策

従来の平等支援から、熱意ある地域を重点支援の傾向。

(じっとしていたら誰も助けてくれない)

(2) 活動組織の広域化

地域活動の効率化のため集落単位からまち協(旧村単位)へ、まち協から周辺の連合したまち協への広域化が求められ行政も大きな組織に支援している。

(小さな集落では補助金も出ない)

(地域活動には、昔のムラが適当な大きさ)

2. まち協活動について

(1) 地域づくりの反省点

城南は市街から近く地理的に恵まれているにも拘らず、城南として関心をもってもらえるような情報を内外に発信出来ていない。

(もっと地域のいい点を探し知って貰おう)

(2) まち協の課題と対応

まち協は、従来の集落規模からより費用対効果のある大きな組織への支援が変わっているが組織上の整合が図られていない。市内の多くのまち協が困惑し、既に一部の地区では、活動の停滞を招いている。

城南まち協では、それを事前に回避すべく、22年度から試行的に城南地区として一元化した組織体制で問題点の摘出と継続性ある組織の有り方を検討している。

(組織の有り方を共に考えよう)

(3) 自治会長会の役割

自治会長会は、重要な行政とのパイプとして単位集落の自治活動に責任を負うと共に、まち協の役員としての参画と意見具申出来る諮問機関として、重要な役割を担う。

(4) NPO の奨励

公明で継続性のある NPO 活動は、コミュニティビジネスにつながり、地域の活性化に寄与するので支援の受け皿ともなり得るので奨励して行く。

(この指とまれ。やる気のある者で知恵を出そう)

3. 23年度の主要取組み

子育て支援、お年寄りの居場所づくり、農業振興活動の3本柱を基本に、従来の活動に加えて23年度は、下記の事項を重点に推進する。

(1) ふるさと自立計画推進モデル事業の継続

「城南は、このままでええんやろか?」「なんとかかせなあかん!」という思いで、地域を元気にする取組みを行います。

地域の問題点、地域の特性、地域にあるもの、使われていないもの、地域のお宝探し、地域として取り組みたい活動、やってみたい活動を具体的に考え、当事業を通して、安全、安心な地域づくり、子どもとお年寄りを大切にしながら、子育て支援、農業振興とコミュニティビジネス化の足掛かりをつくる。

(2) 成徳とのまちむら交流

成徳との交流による、まちとむらの良さ・資源の再発見をし、ふるさと自立計画推進モデル事業と関連付けながら将来のコミュニティビジネスにつながる農産品のアンテナショップを開設する。

4. 部別事業(活動)計画

【総務部】

- * 「まちづくり協議会」の中核として各部の活動の補助とアドバイスを行う
- * 実施される活動の資料作成と記録、報告作業を行う
- * 広報活動「会誌・城南の風」の定期的な発行と配布
- * ホームページの編集と更新作業(パソコン教室の構成メンバーの協力)
- * 地区のお宝、伝説等を内外に発信する「城南マップ」の作成
- * 「部」相互の連携と協調を図る

【生活環境部】

- * 篠山市福祉部の推進する「ささやま安全・安心ネット」への登録援助
(自治会長・民生児童委員・民生児童委員協力員・福祉委員との協力)
- * 子どもを対象として→ 登下校の見守り・地区内危険箇所の再点検と改善
(自治会長・子ども会との連携) 「”あぶない”・危険箇所表示板」のメンテナンス
- * お年寄りを対象として→ 悪質リホーム・金融詐欺・しつこい投資勧誘の見張り
(民生委員・福祉委員との連携)と相談・自宅周辺での交通事故防止・免許証返納制度の説明
- * 一人暮らしの老人を対象として → 一定の距離を置いての見守り、有事に
(自治会長・民生委員・福祉委員との連携)備えて連絡先を各自治会で把握
- * 防災マップ(緊急時避難場所・安否確認のシステム)
- * 環境保全のための活動 → 景観保持のための作業(河川・山林・歴史的建造物・桜)と防犯活動(地区内巡回・防犯灯点検・危険箇所の改善を継続する)

【ふれあい部】(自治会長・民生委員・福祉委員との連携による)

- * 敬老会(市補助制度)・いきいきサロン事業・小集落活性化事業(福祉協議会補助事業)
等の機会を利用して高齢者の閉じこもりがちな生活習慣を改善する
- * PTAが主体となって、18年度より実施している[通学合宿]に地域住民の参加を促し、特に「もらい風呂」の機会を通じて子どもと地域住民の接触ふれあいの場を持つ

- * 城南地区に昔から継承された季節ごとの行事、催事(遊び、おもちゃ、祭り)や語り継がれた昔話、民話を後世につなぐため、紙芝居や映像の録画保存する
- * 地区内の住人が何に不自由を感じどのように改善を望まれているか、5年後、10年後のあるべき姿を検証し、みんなが安心して夢を持って暮らせるようにするため、「ふるさと自立計画推進モデル事業」に継続参加する

【教育部】

- * 子どもと学校地域住民とのふれあいの場、「通学合宿」事業を、PTA、自治会、愛育班、老人会の積極的な参加のもとで継続実施する
- * 放課後教室、城南児童クラブの運営に協力する
- * 地域で実施の「人権教室」「住民学習会」に住民の参加を啓蒙する
- * 活動拠点(コミセン)と城南幼、小学校の地理的な利便性を活かし相互活用を図る

【体育部】

- * 城南地区体育大会・グラウンドゴルフ大会・囲碁ボール大会の実施
- * スポーツを通じて人間関係を深め、住民の健康増進と体力増強につとめる、最近健康に関する関心はますます高まり、食生活の改善、運動不足解消について取り組む人を応援する
- * 地区内の各種スポーツクラブの活動を支援する

【文化部】

- * 活動資金稼ぎ → リサイクルバザー(住民の厚意によるリサイクル商品を提供して頂き、体育祭、文化部発表会開催時に販売する)
- * 文化サークル発表会の開催(地区内の各種サークル・同好会の発表の場)
- * 囲碁、将棋同好会の支援
- * 先人達により継承された地区内の郷土芸能、祭りの継承と後継者の養成
- * 語り継がれた民話、城南地区で歌われ続けられた「城南音頭」を大切にする

【産業振興農業部】

城南地区における農業環境は厳しく、有害鳥獣被害、農業従事者の高齢化、後継者不足、山林に隣接する狭小農地の放棄、等、住民の農業離れが拡大している、このような状況下で元気な活動を展開しているグループ(真南条上営農組合・真南条下すけたろう農園・岩崎マコモ会)を中心に事業を進める

- ◎ 先進地視察
- ◎ 農産物品評会
- ◎ まち×むら交流事業〔神戸市灘区、成徳ふれあいまちづくり協議会との交流〕
(開発部他、関連部、関連団体との連携による)

- * 成徳米づくり
真南条上営農組合にて減農薬米づくり
(田植え・草取り・生き物観察会・稲刈り作業)
- * 将来の販路開拓のための生鮮野菜、特産物の販売
昨年行った、ふれあいマルシェ・成徳まつり・お正月用品買出しツアーの他、今年度は、7月16日(土)記念イベントに参画、8月以降毎月第3火曜日、南八幡会館でのアンテナショップ開設。
- * デカンショ祭り見学体験会
- ◎ 焼酎製造用のサツマイモ(尼蒞(あまいも))の生産契約(尼崎酒販組合)による都市との交流(岩崎マコモ会)
- * 農業振興の一助として文化部との共催で「農産物品評会」を実施、出品者の厚意により出品産物を即売、資金稼ぎをする
- * 農産物、特産物の商品化のため包装技術、衛生管理について先進地区、団体を視察研修する

【開発部】

- * 働くお母さん達や地域住民から信頼される「城南児童クラブ」づくり
篠山市子ども未来課との連携のもと設立した「城南児童クラブ」および運営母体「NPO城南ライフサポート」は、直面する課題を解決し、信頼される組織づくりを行う
(障がい児童の受け入れおよび、長期休暇中の児童数90名の受入対応)
- * 補助事業「ふるさと自立計画推進モデル事業」の継続的な取り組み
昨年度実施したふるさとづくり意見交換会をベースに各部への働きかけをしながら新規事業を模索する
- * 人材の発掘と育成
(やる気のある人・ノウハウを持った定年退職者・地区内でキラッと光っている人)
- * アンテナショップによる農産物の販売
産業振興農業部との連携による、成徳地区、南八幡会館の一角を借用し農産物の販売、および、昨年度立上げたネットショップとを絡めた試行販売の拡大
- * 都市と農村を結ぶ交流事業支援
(農業関連以外の成徳地区との交流事業案)
 - ・ 子ども同士の交流 → 少年野球、ドッジボール、バレーボール
 - ・ サークル活動の交流 → お互いの発表会に出演する
 - ・ 空き家ツアー(篠山市との連携)
 - ・ 里山歩き(城南マップをもとに城南地区のお宝発見ハイキング)
 - ・ 多紀連山縦走とクリン草群生地観察会)